

キャラクター名
刑部仁

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル ブラム=ストーカー		ワークス	泥棒	カヴァー	警察
	オプション		年齢	性別		
覚醒	忘却	衝動	恐怖	初期侵食率	34	%
出自	経験		邂逅			

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	3	0	0			3	行動値	12
感覚	3	1	0			4	(非装備時)	12
精神	1	0	0			1	戦闘移動	17
社会	1	0	0			1	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	6	1	意志			調達		
運転：四輪	2		芸術：			知識：心理	2		情報：裏社会	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
インフィニティウィップ	白兵	3r		5		伸縮腕を組み合わせたダメージに+1D

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
サングイン	
ウィンドスカーフ	
サーチレーダー	
クリスタル	
セッション内予備経験点	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
戦闘用人格	P	N		
鷹浪 梢江	P 庇護	N 不信感		
刑部陣	P 連帯感	N 疎外感		
女神の涙	P 好意	N 悔悟		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
鮮血の奏者	1	4	セットアップ	視界	単体	自動	-	
効果： 使用時にSL以下の任意のHPを消費。ラウンド中対象が行う攻撃の攻撃力を+[消費したHPx3]する								
赫き重刃	3	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： 使用時に所持している武器一つを選択し、LV以下の任意のHPを消費する。そのシーン中選択した武器の攻撃力に+[消費HPx4]する。また、その武器は両手持ちとなる								
貪欲なる拳	2	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果： このエフェクトを組み合わせた白兵攻撃のダイスを+[SL+1]個する								
コンセントレイト：エグザイル	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果： 組み合わせた判定のクリティカル値を-SLする（下限値7）								
異形の祭典	3	3	メジャー	-	[SL+1]体	対決	-	
効果： このエフェクトを組み合わせた攻撃の対象を[SL+1]体に変更する。1/シーン								
伸縮腕	2	2	メジャー	視界	-	対決	-	
効果： このエフェクトを組み合わせた白兵攻撃の射程を視界に変更する。このエフェクトを組み合わせた判定のダイスを-[3-SL]する								
ブレインハック	1	10	メジャー	至近	単体	対決	-	
効果： このエフェクトを組み合わせた攻撃が命中した場合BSの憎悪を与える。憎悪の対象はあなたがシーン内から一人を選択する。1/シーン								
異世界の因子	★	5	オート	視界	効果	自動	80↑	
効果： いつでも使用できる。あなたの登場しているシーン内で使用されたエフェクト一つを対象とする。そのシーンの間、あなたは対象のエフェクトを取得する。取得したエフェクトのレベルは1となる。この効果でエネミーエフェクト、制限：ピュアブリードのエフェクトは取得できない。1/シナリオ								
擬態の仮面	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果： 自らの顔や姿をその場に最も適したものに变化させる。この变化を見破ろうとした場合〈知覚〉同士による対決を行う								
十徳指	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果： 指先をいろいろな形に変化させ専用の工具の代わりに使用するエフェクト。望むなら万能鍵の代わりにすることもできる								
日常の代行者	★	-	常時	効果	効果	自動	-	
効果： あなたに、自分のかわりに学校や会社に行ったり、公共料金に支払いなどを行う専用の従者がいることを表すエフェクト。この従者はあなたそっくりの姿をしているが、戦闘中はエキストラとして扱い特に戦闘などはできない								
効果：								
効果：								

表の人格が3課（盗犯担当）の刑事（刑部仁）、裏の人格（刑部陣）が怪盗をやっている二重人格者。仁は陣の記憶を持たないものの、陣が何をやっているのかは何となく知ってはいる。世間を騒がせている怪盗であることは流石に知らないが。

陣の盗みの基本的な方向性は「あるべきものがあるべき場所に」。普段は「そのあるべき場所が自分の手元だった」等と嘯いてはいるが、他に居場所があるなら躊躇なく手放す。女神の涙の時とかみたいに。それはそれとして失敗として悔やみはする。女神の涙の時とかみたいに。